

▶ ホーム

学会案内

▶ 概要

▶ 定款等

▶ 組織・役員

▶ 学会からのメッセージ

▶ 事務局・連絡先

市民の皆様へ

▶ 医療における放射線被曝

▶ 放射線科の紹介

▶ 放射線・原子力関連情報

▶ 放射線医学の歴史

▶ レントゲンの日

医学生・若手医師へ

▶ 若手医師・学生の皆様へ

平成14年度第6回理事会議事録

2006-6-1 14:52:00

日 時:平成14年8月31日(土), 9月1日(日)

場 所:31日 京王プラザホテル43階コメット

18:00~21:00

1日 京王プラザホテル42階武蔵

8:00~13:00

出 席:石垣武男, 板井悠二, 遠藤啓吾, 隈崎達夫

久保敦司, 小西淳二, 杉村和朗, 田村正三

中村仁信, 西谷 弘, 早瀬尚文, 松井 修

山田章吾各理事, 阿部公彦(監事), 大友 邦(監事)

議事

1. 前回議事録の承認
2. 第62回日医放総会について
3. 第38回秋季臨床大会について
4. 第13回一次・第11回二次専門医認定試験結果の承認
5. 平成14年度放射線科専門医更新者についての承認
6. 定款改訂
7. 日本医学放射線学会雑誌英文・和文誌発行予算について
8. 日本医学放射線学会雑誌・電子雑誌登録の件
9. 医学物理士受験資格について
10. 本年度医学物理士認定試験受験資格の審査結果について
11. 代議員(評議員)会費及び寄附について
12. 医学物理連絡協議会から再勧告の件
13. 国際交流委員会から国際学会案内, 学会とAOSRとの関係, 国際交流委員会, 国際学会に対する対応について
14. 卒後臨床研修における放射線学会の対応
15. 将来計画委員会からの報告
16. 教育委員会からの常設プログラム委員会の設置についての答申
17. 会員名簿作成について
18. 委員会新委員の承認
19. 日医放IT化ワーキンググループ報告
20. 専門医二次試験の受験資格について
21. 国立大学医学部附属病院長会議マネジメント改革について
22. 放射線診断ガイドラインについて
23. 諸賞についての提案について
24. 会告の承認
 - 8月号 第55回心臓血管放射線研究会のご案内
 - 8月号 第14回骨軟部放射線研究会案内
 - 8月号 日本医学放射線学会会員用メーリングリスト
 - 8月号 正式運用開始のご案内
 - 9月号 放射線科専門医試験第13回一次試験結果
 - 8月号 放射線科専門医試験第11回二次試験結果
 - 8月号 平成14年度放射線科専門医更新認定者および13年度追加更新認定者
25. その他

▶ 入会案内**▶ 会員のみなさまへ**

▶ What's New

▶ 会員向けの情報

▶ 学会からの情報・ガイドライン

▶ 安全に関する情報

▶ 会報・会告

▶ 学会誌・出版物

▶ 学術大会(春・秋)

▶ 地方会案内

▶ 国際交流

▶ 関連学会集会

▶ 利益相反

▶ 専門医制度

▶ 医学物理士制度

▶ リンク集

▶ 電子放射線診療用語集

会員専用ページへ
 閲覧には会員番号と
 パスワードが
 必要です


日本語

Search

報告事項:

1. JRC諸問題
2. 委員会報告
 - 第62回電子情報委員会
 - 平成14年度第2回広報委員会
 - 第55回医学物理士認定委員会
3. 科研費について
4. その他

議 事:

1. 第5回理事会議事録(案)を承認した。
2. 小西会長から資料に基づき第62回日本医学放射線学会総会の合同企画案である特別講演者、合同国際シンポジウム、招待講演、教育講演、市民公開講座、オンライン登録のシステム登録が終了、8月1日より登録受付開始、学会ホームページ完成、日医放英文ホームページにInvitation掲載等の準備状況について説明がなされた。
3. 渡会大会長より第38回日本医学放射線学会秋季臨床大会の準備状況について説明がなされた。
4. 第13回放射線科専門医認定一次試験および第11回放射線科専門医認定二次試験結果の承認
8月30日に京王プラザホテルで行なわれた第13回放射線科専門医認定一次試験は、受験資格者251名中欠席者12名で、239名受験し、197名を合格と判定した。
また、8月30日、31日に行なわれた第11回放射線科専門医認定二次試験は、受験資格者266名中欠席者8名で、258名受験し、213名合格と判定したとの放射線科専門医認定委員会の判定を承認した。
5. 平成13年度放射線科専門医更新者について
田村担当理事より資料に基づき説明がなされた。
平成14年度更新対象者は494名で今回の更新有効期限は平成19年8月31日まで、単位不足2名、猶予申請者10名、未申請15名、また平成13年度認定猶予から追加更新認定者8名、専門医資格失効者1名、専門医返上2名との報告がありこれを承認した。
6. 定款改訂について
遠藤庶務理事より定款変更案について資料を基に説明がなされた。理事会で理事数、代議員数、理事長制等を含め慎重に審議を行った結果、定款案を一部訂正し案として文部科学省へ提出することを承認した。また細則をどの範囲まで定めるか継続審議とすることとし、遠藤庶務担当理事、中村・早渕将来計画委員会担当理事が中心となり案を作成することとした。また、役員選出方法については引き続き将来計画委員会で検討することを確認した。定款案については再度文部科学省へ提出し意見を伺うことを確認した。
7. 日本医学放射線学会雑誌英文・和文誌発行予算について
久保編集委員長からメディカルトリビューン社から出された見積書を基に報告がなされた。日医放会誌について来年から和文6号、英文6号の発刊を進める予定であること、費用節減については今後も継続的に編集委員長、総務理事が中心となりメディカルトリビューン社との話し合いを進める事を確認した。
8. 日本医学放射線学会雑誌・電子雑誌登録の件
久保編集委員長より学会宛に届いた国立国会図書館からの電子雑誌の収集等に係る許諾願いについて資料を基に説明がなされた。理事会で検討後許諾の方向を進めることとした。そのために先ず電子雑誌のISSNナンバー手続を事務局が行う、また学会が電

子ジャーナルを有料化した場合の条件等を確認することとした。

9. 医学物理士受験資格について

山田理事より医学物理士受験の条件として日医放の正会員であることが前提になっているがこの件について医学物理士認定委員会より医学物理士認定試験合格後に日医放への入会資格を得る等変更案が出された。理事会で検討後これを承認した。

10. 本年度医学物理士認定試験受験資格の審査結果について

山田理事より8月10日に行われた医学物理士認定委員会で今年度の医学物理士受験者の受験資格認定について審査を行った結果の報告がなされこれを承認した。

11. 代議員(評議員)会費及び寄附について

板井総務理事より他学会では一般会員と評議員と会費の金額に差をもうけているが当学会も検討すべきであるとの提案が出され、継続審議とすることとした。

12. 医学物理連絡協議会から再勧告の件

医学物理連絡協議会から医療事故における再勧告についてお願いの文書が出された件について早瀬担当理事より説明がなされた。理事会で検討後、医療事故内容について最新の報告事項も含め勧告内容を検討してほしい旨の要望が出され再度医学物理連絡協議会で検討頂くこととした。

13. 国際交流委員会から国際学会案内、学会とAOSRとの関係、国際交流委員会、国際学会に対する対応について

杉村国際交流担当理事より海外の学会、国際学会などの関係を深めるためにも委員会を立ち上げたい旨の報告があり委員として沼口雄治、平敷淳子、富樫かおり、廣橋伸治、坂本力、江原茂、伊東克能、白土博樹、幡生寛人、竹原康雄各委員が推薦されこれを承認した。

14. 卒後臨床研修における放射線学会の対応

杉村理事より卒後臨床研修における学会の諸官庁への対応について他学会の対応状況が報告があり、日医放としても早急に対応してほしい旨意見が出され、日医放からも早急に要望書を出すこととした。

15. 将来計画委員会からの報告

将来計画委員会担当の中村・早瀬担当理事より選挙方法と委員会活動についての中間報告がなされた。選挙については他学会の選挙方法を調べた結果、選出方法の一つに学会活動や論文の数、学会発表等を得点制で換算し役員選出としているところが多いとの報告がなされた。委員会としてはこれらも選出方法に含めたい旨の報告がなされた。委員会活動については現在学会内にある委員会の活動状況が把握出来ないの次回までに各委員会の活動状況、活動方針を調べ、その上で委員会の必要性を検討したい、また会員にどんな委員会が必要なのかアンケートをとり意見を聞き検討したい旨の報告がなされた。

16. 教育委員会から常設プログラム委員会の設置についての答申

松井担当理事より理事会からだされた常設プログラム委員会の設置についての諮問に対する答申がだされた。理事会で検討後プログラムについては大会長の企画案(独自性)を尊重しあくまでSubcommitteeの立場で行う。名称は常設基本プログラムワーキンググループとし、メンバーは教育委員、各専門領域の委員、大会長の指名する委員で構成することとした。

17. 会員名簿作成について

板井総務理事より現在発行されている名簿は記載方法が電話帳順で見にくいので、あいうえお順に変更したい旨案が出され承認された。

18. 委員会新委員の承認

電子情報委員会新委員: 櫛橋民生, 尾辻秀章, 広報委員会新委員: 神立進, 松本恒, ウットハムス玲子, 健保委員会新委員: 細矢貴亮, 水沼仁孝, 吉川淳, 井上祐一, 望月輝一, 村山貞之, 放射線防護委員会新委員: 平岡真寛, 西澤かな枝各委員の新委員が承認された。

19. 日医放IT化ワーキンググループ報告

西谷担当理事より8月29日に開催された委員会について報告がなされた。

試験問題を管理しているサーバを移転させる件を含め学会の将来をふくめたIT化について話し合いが行われ, 今後は予算を検討しながら会員管理, ホームページ管理なども含めて検討していくこととした旨の報告がなされた。

20. 専門医二次試験の受験資格条件について

松井担当理事より今年度から二次受験はコンピュータで行われているが, これに伴い受験資格条件にコンピュータへの症例登録を条件に入れたいとの案が出された。

また編集委員会からも学会関連論文掲載も同時に条件に含めてほしいとの要望がだされた。

理事会で検討後次回までに二次受験資格についての案を作成し再度検討することとした。

21. 国立大学医学部附属病院長会議マネジメント改革について
板井総務理事より国立大学医学部附属病院会議で審議されているマネジメント改革について説明がなされた。学会としての対応については継続審議とすることとした。

22. 放射線診断ガイドラインについて

遠藤理事より専門医会で編集されている放射線診断ガイドラインについて説明がなされた。

理事会で検討後, 学会としても関与していくこととし, 担当は松井, 田村両理事にお願いすることとした。

23. 諸賞についての提案について

遠藤理事より日医放から現在出されている賞は優秀論文賞のみであるので会員のためにも少し賞を増やしてはどうか, また他から各賞の推薦依頼があった場合の学会の窓口がはっきりしていないので担当理事を決めてはどうかとの案がだされ, 検討後, 田村理事にお願いすることとした。

24. 会告の承認

8月号 第55回心臓血管放射線研究会のご案内

8月号 第14回骨軟部放射線研究会案内

8月号 日本医学放射線学会会員用メーリングリスト

8月号 正式運用開始のご案内

9月号 放射線科専門医試験第13回一次試験結果

8月号 放射線科専門医試験第11回二次試験結果

8月号 平成14年度放射線科専門医更新認定者および13年

8月号 度追加更新認定者

報告事項:

1. JRC諸問題

JRCについては次回理事会で話し合うことを確認した。

2. 委員会報告

1) 電子情報委員会

石垣担当理事より平成14年6月23日に開催された委員会の報告がなされた。デジタル画像取り扱いに関するガイドライン1.1版が現在作成中である。秋季臨床大会の時の電子情報研究会についての報告, 画像診断報告書検討小委員会報告について説明がなされ

た。

2) 広報委員会

西谷広報委員長より平成14年7月12日に開催された委員会で審議されたopinionメーリングリストの説明と8月25日から正式に発足、又学会の広報誌の名称はレジオロジイとすること、広報誌については内容案がととのいつつある旨報告がなされた。

3) 医学物理士認定委員会

山田担当理事より平成14年8月10日に開催された委員会について報告がなされた。

今年度の受験者資格審査、受験資格の緩和、医学物理士ガイドライン等について審議された旨の報告がなされた。

3. 科研費について

小西会長より学術会議放射線科専門委員会から今年度から科研費の「複合新領域」の「環境科学」の中に「放射線・化学物質影響科学」細目が設けられ、その中に独立した「放射線影響科学」細目が作られたので会員への応募の呼びかけをお願いしたいとの依頼があったとの報告がなされ、学会としてもホームページなどに掲載することとした。

4. その他

1) 第15回平成14年度優秀論文賞選考日程(案)が出され了承された。

2) 次々々期会長選挙日程(案)について

遠藤庶務担当理事より例年10月号会告に掲載しているが今年は11月号掲載で日程を調整したスケジュール案が出され了承された。

3) 平成14年度前半期 新入・退会・死亡者名

新入会者224名、退会者数72名のそれぞれの氏名が公表され、これを了承した。

4) 平成14年度4年会費未納者について氏名が公表された。8月末まで入金がない場合は自然退会とすることを確認した。

[このページのトップへ戻る](#) ↑